

久喜市総合運動公園基本計画

令和5年3月改定

目 次

1. 計画の目的	1
1-1. 目的と背景	1
1-2. 公園の概要	1
1-3. 公園の位置	1
2. 久喜市の概要	2
2-1. 位置・地域特性	2
2-2. 人口	3
2-3. 公園	3
3. 基本計画	4
3-1. 既往計画の概要	4
3-2. 計画課題の整理	5
3-3. 整備方針	5
3-4. ゾーニング計画	6
3-5. 各施設計画	7
3-6. 基本計画図	17
3-7. 鳥瞰図	18
4. 整備スケジュール	19

1. 計画の目的

1-1. 目的と背景

久喜市総合運動公園は、昭和 60(1985)年に基本計画を策定後、平成2(1990)年から敷地の一部が竣工、供用開始され、平成 14(2002)年に基本計画及び基本設計が見直された。

基本計画の見直しから 20 年が経過し、施設の状況や社会情勢、市民ニーズが変化していることから、本計画では、平成 14(2002)年に見直しを行った基本計画の施設配置について見直すことを目的とする。

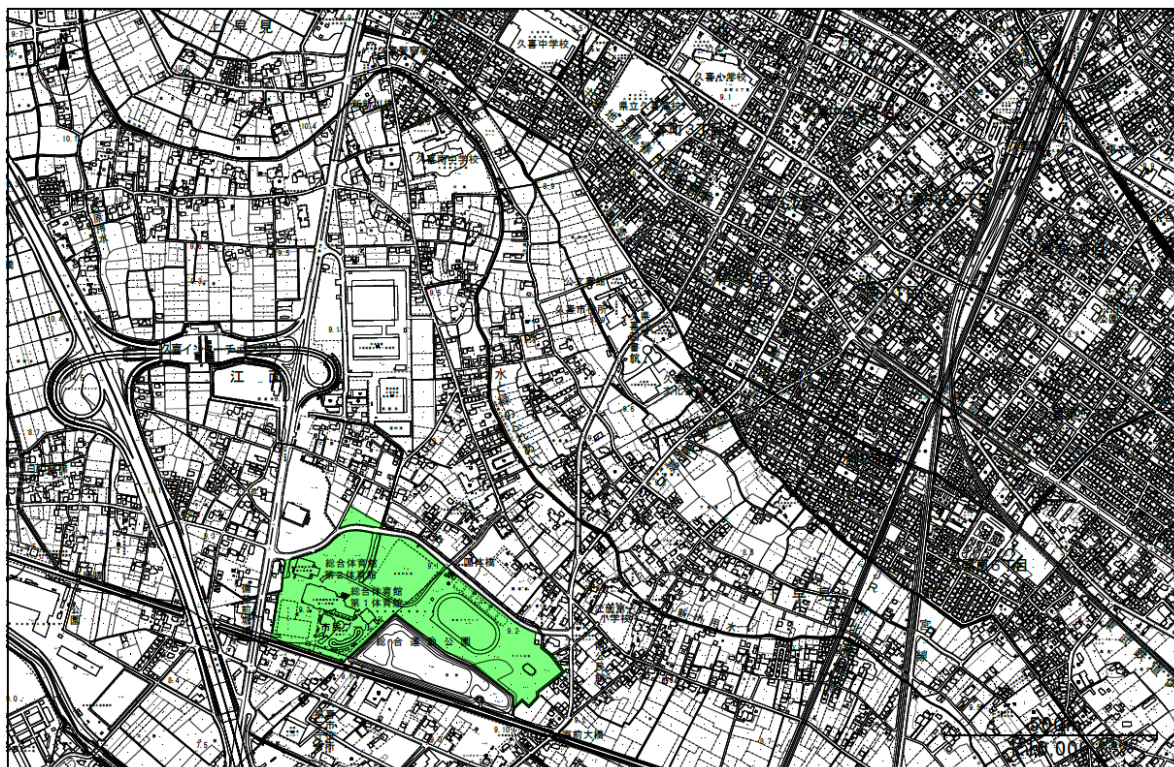
1-2. 公園の概要

本公園は、市役所の南約 700m にあり、JR 宇都宮線久喜駅、東武伊勢崎線久喜駅からは南西へ約 2.0km、また、東北縦貫自動車道(以下「東北道」という。)久喜インターチェンジからは南へ約 400m の位置にある。

計画地の面積は約 13.3ha であり、既に総合運動公園として総合体育館第1体育館、第2体育館、多目的広場、市民グラウンド、市民ゲートボール場、テニスコート等が整備されており、盛んに利用されている。

- 1)名 称 : 久喜市総合運動公園
- 2)所 在 地 : 久喜市江面及び北青柳地内
- 3)面 積 : 約 13.3ha
- 4)公園種別 : 運動公園

1-3. 公園の位置



2. 久喜市の概要

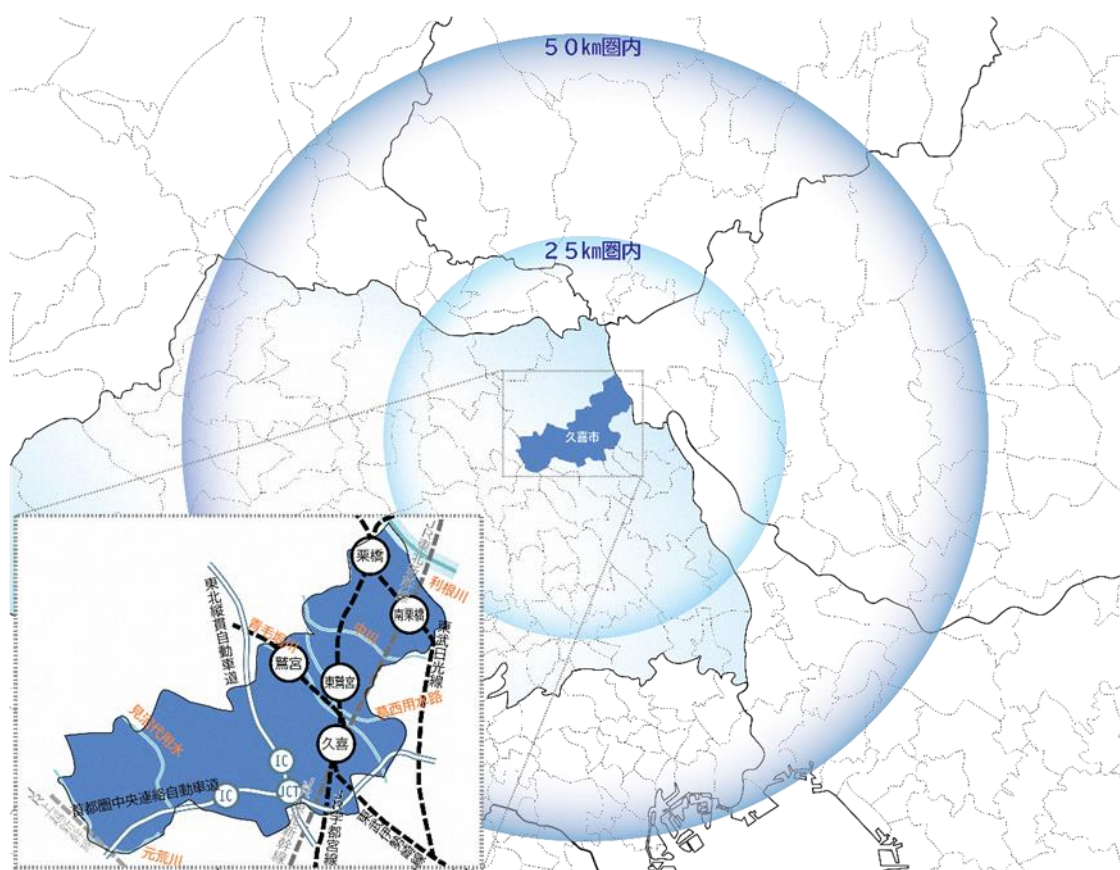
2-1. 位置・地域特性

本市は、関東平野のほぼ中央にあたる埼玉県東北部に位置し、都心まで 50 km圏内である。隣接自治体は 10 市町あり、面積は 82.41 km²、市域は東西約 15.6km、南北約 13.2km。地形は概ね平坦で、やや西高東低の緩やかな勾配をなしており、国内では希少な河畔砂丘等の微高地がある。また、利根川、中川、青毛堀川、元荒川、葛西用水路、見沼代用水といった多くの河川等に恵まれている。

市内には、南北方向に久喜インターチェンジを擁する東北道、国道4号及び国道 122 号が縦断し、東西方向に白岡菖蒲インターチェンジを擁する首都圏中央連絡自動車道(以下「圏央道」という。)及び国道 125 号が横断している。また、鉄道は、JR 宇都宮線、東武伊勢崎線及び東武日光線の3路線が通り、市内に5つの駅を有しており、道路や鉄道の結節点として交通の利便性に恵まれている。

平成 27(2015)年 10 月に埼玉県内の圏央道が全線開通したことにより、交通の利便性が更に高まっており、県東北部の中心都市として一層の発展が期待されている。

本市の位置



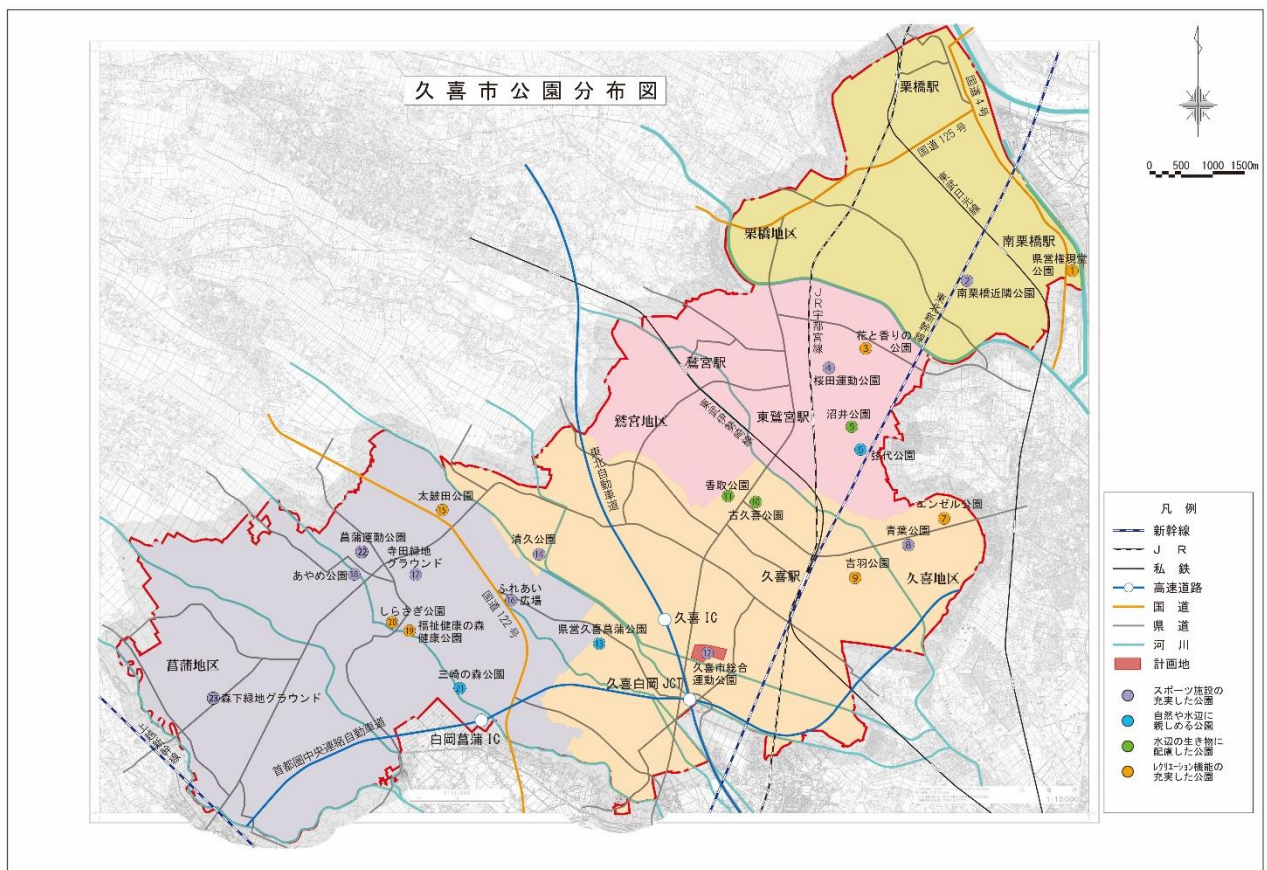
2-2. 人口

本市の人口は 151,669 人(令和4(2022)年1月1日時点)で、埼玉県人口の 2.1%を占め、県内 40 市中 11 番目の人口規模である。年少人口(15 歳未満)は 16,536 人(10.9%)で、県全体の年少人口割合(11.9%)より若干低く、平成 14(2002)年以降減少傾向がみられる。一方、高齢者人口(65 歳以上)は 47,295 人(31.2%)で、県全体の高齢化率 26.7%を上回っている。世帯数は年々増加しており、令和4(2022)年の1世帯当たり人数は 2.24 人となっている。

2-3. 公園

市内にある公園や緑地等は、都市における緑とオープンスペースの中核となるもので、施設数は 280 箇所(令和4(2022)年1月1日時点)ある。

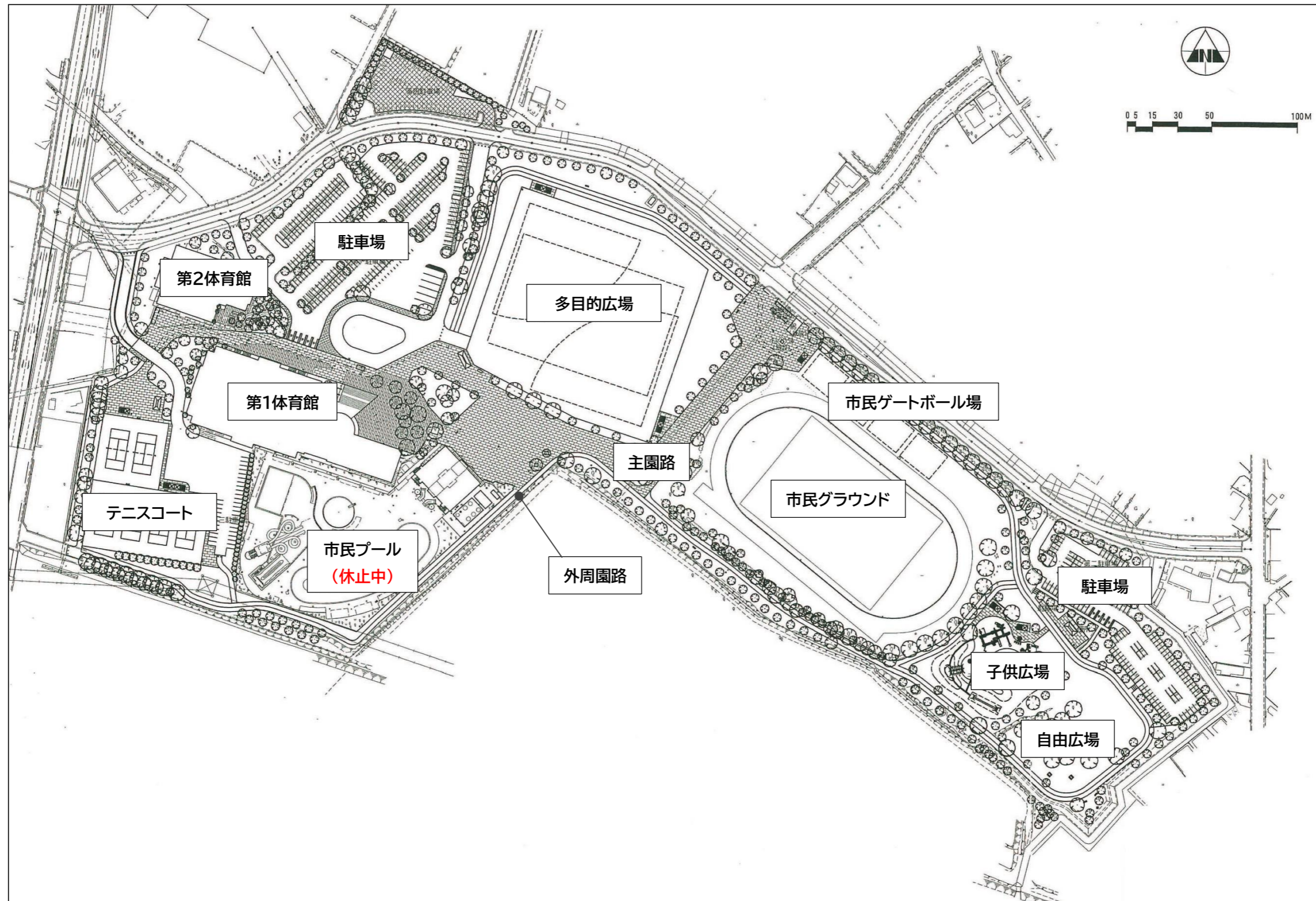
そのうち、都市公園法に基づく都市公園が 95 箇所、その他の公園等が 185 箇所、主要な公園については、下図のとおり。



3. 基本計画

3-1. 既往計画の概要

本公園については、既往計画として、平成 14(2002)年6月に「久喜市総合運動公園基本設計見直し業務」が取りまとめられている。その中で示されている計画平面図は以下のとおりである。



3-2. 計画課題の整理

現況把握、既往計画を踏まえ、計画課題を整理すると以下のとおりである。

- ・市民プールは老朽化により現在休止中であり、今後廃止・撤去が検討されている。そのため、市民プールの跡地利用の計画などの対応が必要となっている。
- ・第2体育館は昭和 59 年に建設され、40 年近く経過しており、老朽化が進んでいる。そのため、今後の整備の方向性等を検討する必要がある。
- ・既往計画である「久喜市総合運動公園基本設計見直し業務」から 20 年以上が経過し、施設の状況や社会情勢、市民ニーズが変化していることから、施設内容・配置の見直しが必要となっている。

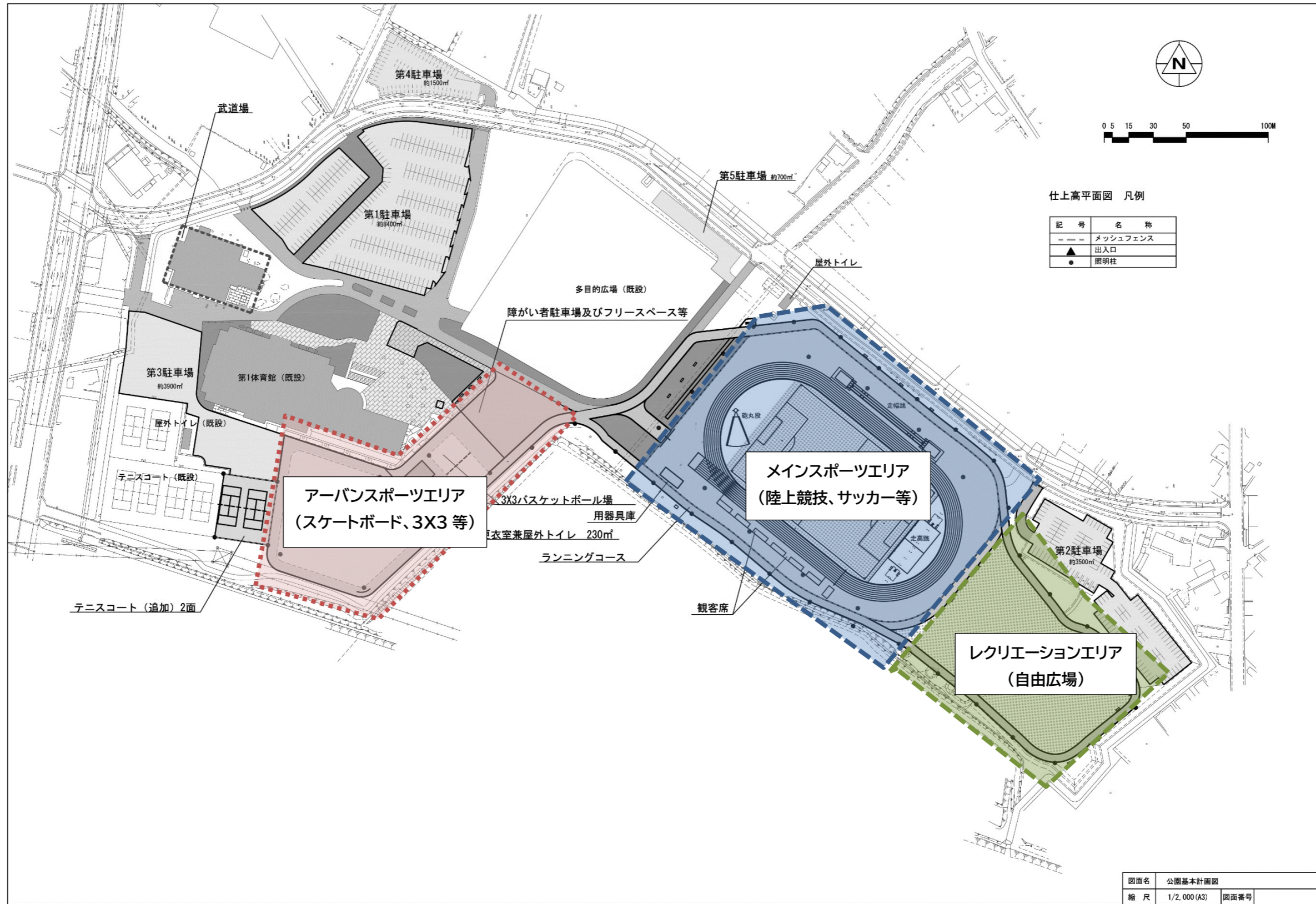
3-3. 整備方針

本公園については、既往計画で示されている施設すべてが整備されている状況ではない。したがって未整備の施設については適宜見直すとともに、既存施設については老朽化の状況や社会情勢、市民要望等を踏まえ、撤去、改修等により、新しい施設内容を盛り込むものとする。施設の整備方針を以下のとおりとする。

- ・休止している市民プールについては今後撤去し、アーバンスポーツエリアとして、スケートボード、3×3バスケットボールなど、時代に対応した市民要望の高い施設を整備する。
- ・既存陸上競技場はメインスポーツエリアとして現状の配置を踏襲しつつ、インフィールドを人工芝とし多目的利用に対応できるようにするとともに、(公財)日本陸上競技連盟が規定する第4種 L(ライト)以上の規格を満たすよう整備する。
- ・利用率の高いテニスコートについては、既存テニスコートに隣接する形で2面増設する。
- ・既存の第2体育館については将来的に建替えとし、武道場として整備する。(本計画においては概ねの規模、配置を検討)
- ・既往計画における子供広場、自由広場(計画地南東部)については大型遊具等の施設内容を見直し、レクリエーションエリアとして、利用者がのびのびと自由なレクリエーションを楽しむことができる空間として整備する。

3-4. ゾーニング計画

整備基本方針を踏まえ、本公園のゾーニング計画を以下のとおりとする。



3-5. 各施設計画

(1) スケートボード場

初心者や中級者向けのコースを中心としながら、大会等が開催可能な施設を整備する。
材質はコンクリートを前提とし、夜間利用ができるよう照明を整備する。

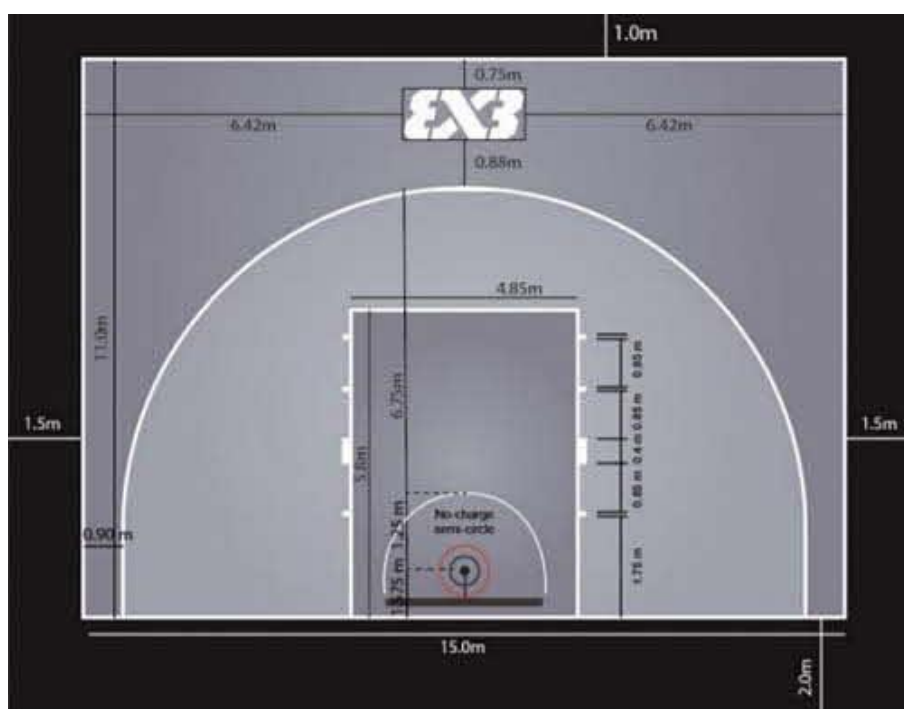


スケートボード場 イメージ(事例:福井県おおい町 成海緑地スケートパーク)

(2) 3X3バスケットボール場

バスケット1基を備えた3X3用プレーイングコートに3面以上整備し、うち2面はフルコートのバスケットボールとしても使用できるように配置する。

また、プレーイングコートは、全天候舗装とし、夜間利用ができるよう照明を整備する。



3X3 プレーイングコートの規格(出典:3X3 バスケットボール競技規則)

(3)更衣室兼屋外トイレ

テニスコート、スケートボード場、3X3バスケットボール場の利用者が中心的に使用することを想定し、スケートボード場北側に更衣室兼屋外トイレを整備する。

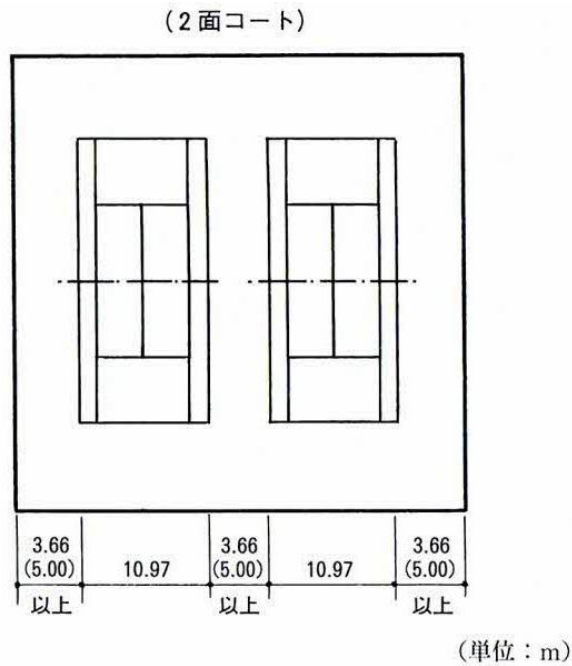


更衣室兼屋外トイレ イメージ(事例:葛飾区小菅東スポーツ公園)

(4) テニスコート

既存のテニスコートを拡張し、人工芝のコートを2面増設する。コートの規格は、既存テニスコートと同様に(公財)日本テニス協会の定める規則に則るものとする。

隣接するコートと同様に夜間も使用できるように照明を整備するほか、将来的に観客席を設置できるスペースを確保する。



硬式テニスコートの規格(出典:屋外体育施設の建設指針)

(5)陸上競技場(サッカー場)

走路(トラック)やフィールドの改修を行い、日常のスポーツ利用や大会等が開催可能な競技場に整備する。

照明設備、観客席の設置及びトラック内側(以下「インフィールド」という。)の人工芝化により、多種多様なレクリエーションやイベントに利用できる場所として整備する。

施設の適切な維持管理を図るため、外周にフェンス等を配置する。

また、公園の面積や利用者数に応じた適切な数のトイレを設置するよう検討する。



陸上競技場 イメージ

1)陸上競技場

(公財)日本陸上競技連盟が規定する公認陸上競技場のうち、第4種 L(ライト)以上の規格を満たす施設を整備する。

走路は、8レーンの400mトラックを整備し、全天候舗装への改修を検討する。

インフィールドに走高跳と砲丸投、トラック外側(アウトフィールド)に走幅跳の施設を整備する。

また、夜間利用ができるようサッカー用も兼ねた照明を整備する。

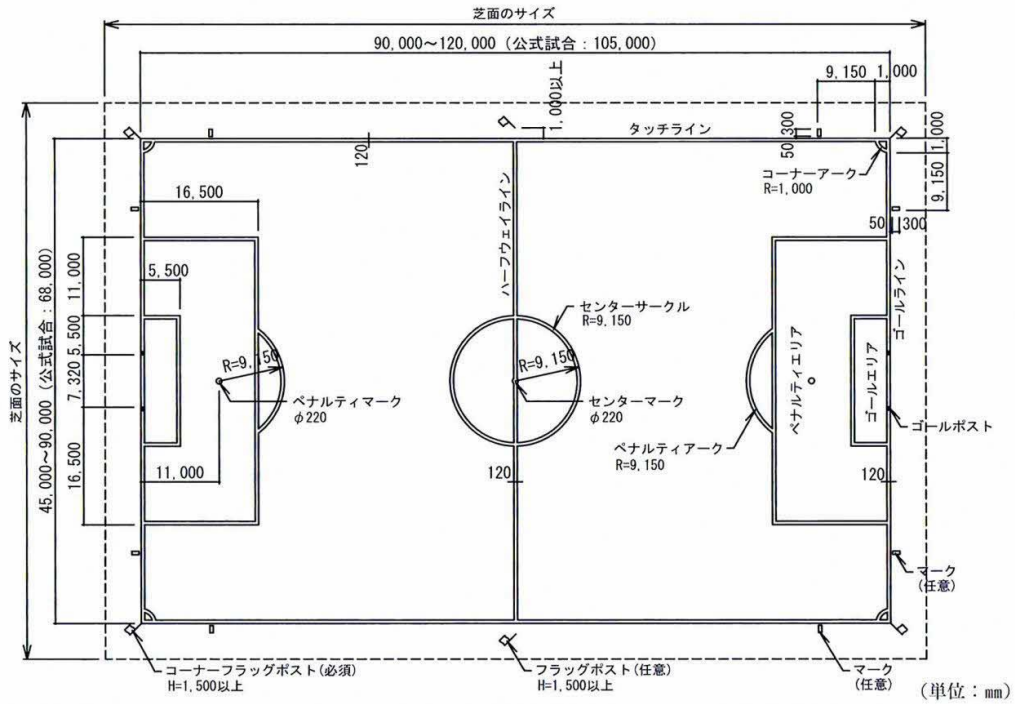
		第4種 L(ライト)
1週の距離		200m,250m,300m,400m
距離の公差		+各 40mm 以内
走路	直走路	1レーンの幅は 1.22mで6レーン以上とする 長さ 114m以上
	曲走路	1レーンの幅は 1.22mで4レーン以上とする
障害物競争設備		無くても可
補助競技場		無くても可
跳躍場		細則に示す数
投てき場		細則に示す数 ただし、円盤投とハンマー投サークルは兼用してもよい
収容人員		相当数
更衣室		無くても可
トレーニング場		無くても可
雨天走路		無くても可
トラックとフィールドの 舗装材		土質でも可
インフィールド		天然芝・投てき実施可能な人工芝・人工芝・土質とする
電気機器等の配管		無くても可
用器具庫		それぞれの種別に示される用器具を収納できるようにする
浴場またはシャワー室		無くても可
競技場の撒排水設備		無くても可
競技場と場外との境界		無くても可
観覧席とトラックとの 間の境界		無くても可
競技場にて開催できる 競技会の種別の標準		加盟団体が主催する記録会、加入団体等の競技会・記録会

公認陸上競技場の規格

2) サッカー場(インフィールド)

インフィールドのサッカー場に人工芝を整備し、併せてラグビー場として兼用できるか検討する。
環境に配慮し、人工芝の流出防止などの措置を講じる。

また、夜間利用ができるよう陸上競技用も兼ねた照明を整備する。



サッカーコートの規格(出典:屋外体育施設の建設指針)

(6)ランニングコース

陸上競技場と自由広場の外周、スケートボード場の外周、それらを結ぶ園路を合わせた約1,400mをランニングコースとして整備する。

ランニングコースは、管理用車両や緊急車両の通行も可能とするよう計画する。

ランニングや散策など、歩行者が利用するため、車の動線と交差することのないように配置する。



ランニングコース イメージ(事例:京都府 三段池公園「大はらっぱ」)

(7)市民プール

老朽化により休止となっていること、ならびにスケートボード場等の用地として使用するため、管理棟も含めて廃止する。

(8)市民ゲートボール場

ゲートボールのために使用されることはほとんど無いこと、並びに市民グラウンドを(公財)日本陸上競技連盟が規定する公認陸上競技場第4種L(ライト)以上の規格を満たすように整備するため、廃止する。

(9) 武道場

既存の第2体育館を建替え、武道場として整備する。

弓道、柔道、剣道等の武道による利用のほか、多様な屋内スポーツニーズに対応できるように整備する。



弓道場 イメージ(事例:川崎市カルツツかわさき)



柔道場 イメージ(事例:川口市体育武道センター)



剣道場 イメージ(事例:川口市体育武道センター)

(10)自由広場

自由広場は、利用者がのびのびと自由なレクリエーションを楽しむことができる空間として、芝生と緑陰樹からなる空間を維持する。

また、かねてから課題として挙げられていた火気の使用については、管理者が常駐している場所から離れており管理が行き届かないため、原則禁止とする。

(11)子供広場

遊具などを設置する計画であったが、芝生の上で自由なレクリエーションを楽しむことができる場所として、現状を維持しつつ自由広場と一体的に管理する。

自由広場と一体的に管理するため、子供広場は自由広場と統合し、名称を廃止する。



自由広場 イメージ

(12)園路の配置

①主園路

中央入口から総合体育館(第1体育館)を結ぶ園路である主園路は、幅員 15mとする計画であったが、既存施設の配置や施設の利用状況を考慮し、現状の幅員のままとする。また、現在は車両の通行が可能だが、事故防止のため一般車両の通行禁止について検討する。

②外周園路

公園の外周に園路を整備する計画であったが、設置目的及び配置場所の多くがランニングコースと重複することから、外周園路は廃止とする。

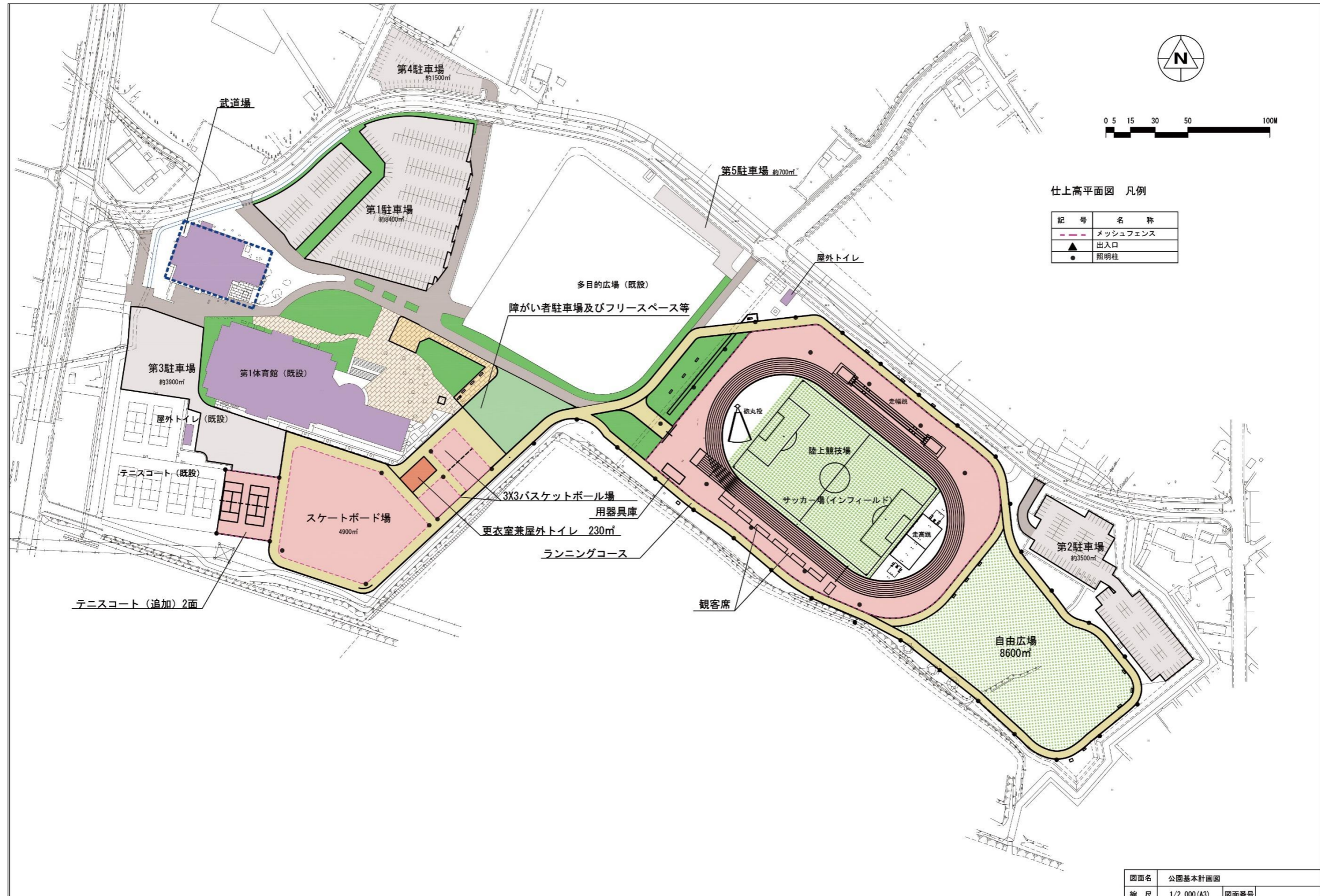
(13)駐車場

既に整備されている多目的広場北側の駐車場を第5駐車場、多目的広場南側の駐車場を障がい者用駐車場及びフリースペース等として整備する。

全6箇所の駐車場のうち、第4駐車場を除く5箇所は多数の利用者が見込まれることからアスファルト舗装とする。他の駐車場と比較し、補助的な使い方が主になると見込まれる第4駐車場は、当面の間、現状を維持することとする。

3-6. 基本計画図

ゾーニング、各施設計画を踏まえた基本計画図は以下のとおりである。



3-7. 鳥瞰図

基本計画図を基にした鳥瞰図は以下のとおりである。



4. 整備スケジュール

本事業の整備スケジュールは以下のとおり。

工区	年度	施工範囲・施設名
第1工区	令和6年度～令和7年度	市民プール (解体)
		スケートボード場 (新設)
		3X3バスケットボール場 (新設)
		更衣室兼屋外トイレ (新設)
		テニスコート (増設)
		駐車場(第3・障がい者用) (舗装)
第2工区	令和8年度	陸上競技場 (市民グラウンド改修)
		サッカー場 (市民グラウンド改修)
		ランニングコース (新設)
		ゲートボール場 (廃止)
		駐車場(第2・第5) (舗装)
第3工区	令和11年度～	第2体育館 (解体)
		武道場 (新設)